

三種町窓口キャッシュレス化事業

公募型プロポーザル質疑応答一覧

令和6年6月14日

番号	質問箇所	質問の内容	回 答
1	(様式3) 宣誓書	「商号又は名称」及び「代表者名」を記入する欄に法人印の押印は必要でしょうか。	押印は省略していただいて差し支えありません。
2	(様式4) 手数料率内訳書 実施要綱 p.6 2. 6企画提案書などの作成 (1) 企画提案書の作成 番号6 キャッシュレス決済	決済手数料率内訳書には電子マネー4ブランドが記載されておりますが、プロポーザル実施要綱「キャッシュレス決済」欄に導入可能決済ブランドを記載すること、と記載されており、4ブランド以上決済可能であればその全てを記載し、その分も含めたランニングコストを計算した方がよろしいでしょうか。	見積書は、仕様書 p.4の4. 2(9)に示す必須決済ブランドのみ導入する条件でランニングコストを含む費用の算定を行ってください。決済手数料率内訳書及び企画提案書には、対応可能な決済ブランドを全て記載してください。必須決済ブランド以外の決済ブランドを導入することで見積書に含まれない費用(決済手数料除く。)が発生する場合は、企画提案書のキャッシュレス決済の項に当該費用に関する説明を記載すること。
3	仕様書 p.7 設置場所及び導入機器の数量 一覧、導入場所	実際に導入場所を確認し、寸法調査をさせていただくことは可能でしょうか。 可能でしたらその時期はいつ頃になりますでしょうか。	随時対応可能ですが、日程調整が必要ですので、事前に御相談ください。

4	実施要綱 p.7 2. 7 優先交渉者などの選定方法 (2) プレゼンテーション審査 (イ) 実施方法	対面とあわせてオンラインでのサポート参加は可能でしょうか	差し支えありません。 オンライン参加のための準備は、通信環境を含めて提案事業者側で行ってください。
5	仕様書 p.3 4.1 キャッシュレス決済端末等の導入・設置	POS レジ本体の調達も今回の導入に含まれておりますでしょうか。 POS システムと連動したキャッシュドローアのみでしょうか。	POS システムの操作（商品の選択、支払金額の入力など）を行うことのできる環境は調達に含みますが、POS レジ本体は必須ではありません。
6	仕様書 p.4 4.3 職員向けの操作研修会の開催	開催の際、一部オンラインでの参加操作説明は可能でしょうか	対面での実施を原則としますが、サポートとして一部の人員がオンラインで参加することは差し支えありません。
7	仕様書 p.5 4 運用サポート（3）	即時復旧とはどの位の時間を見込んでいるのでしょうか また、故障端末のセンドバック方式での対応は可能でしょうか（故障機器をメーカーの指定箇所に返送。返送にかかる送料は自治体様ご負担。故障のご連絡より 3～5 営業日での発送を予定）	具体的な数値目標を想定した記載ではありません。具体的な内容については事業者からの提案を踏まえて協議、決定したいと考えています。 対応方法については、センドバック方式で差し支えありません。
8	仕様書 p.4 4.2 指定納付受託業務	系統的に JCB での決済は可能ですが、契約に関して JCB と自治体様での直接契約は可能でしょうか	決済事業者と直接契約を行うことは可能ですが、仕様書 4. 2（2）に示すとおり、指定納付受託者決定に向けた適切な支援について提案を行ってください。

9	仕様書 p.4 4.2 指定納付受託業務（9）	LINE Pay につきまして、PayPay の QR コード統一に伴いサービス提供が終了しております。サービス終了に伴い加盟店契約が出来兼ねてしまいますが、問題ございませんでしょうか。	LINE Pay を必須決済ブランドから除きます。必須決済ブランドの変更に伴い修正した仕様書及び様式4を町 WEB ページ（ https://www.town.mitane.akita.jp/shigoto_sangyo/n_yusatsu/1/3243.html ）で公表します。
10	仕様書 p.3 4.1.1 導入機器の要件（3）	バーコードを読み取れること、とありますが、こちらのバーコードとは Paypay 等のキャッシュレス決済アプリの支払い用バーコード等を指しており、税金や公共料金の支払い通知書に掲載されているバーコードは読み取らなくても良いという認識でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
11	仕様書 p.5 5 セキュリティ要件（3）	POS システムは、データ暗号化、ウイルス感染対策等のセキュリティ対策のほか、公金収納データの破損対策を講じること。とありますが、「公金収納データの破損対策」とは主にどのようなことを指しているかご教示いただけますでしょうか。	例えば、冗長性を持たせたデータ管理を行い、停電や予期せぬシステムダウンによるデータの破損、消失といった不測の事態に備えた対策のことを言います。